

## 新型コロナウイルス感染対策 ～グリーンピース グリーンピースⅡの取り組み～

政府・自治体からの要請・指導のもと、利用者様、保護者の皆様、従業員ならびに関係者の皆様の安全確保を最優先し、下記の通り新型コロナウイルス感染拡大防止に向けて現在一丸となって取り組んでおります。

### (1) 感染症対策実施について (利用者様・職員)

来所の際は、マスク着用、手指消毒・手洗いを徹底しています。

事業所内各所、並びに送迎車や玩具など複数の職員や利用者様が共有するものを毎日消毒しています。毎日複数回、窓を開けて換気しています。

職員は入社時に検温を実施し、利用者様は来所時に連絡ノートにて検温実施結果をお知らせいただき、37.5℃以上の熱・咳等の呼吸器症状、倦怠感がある場合は利用を控えて頂いています。来所後、利用者様、職員ともに上述の症状が見られた場合は帰宅を要請しています。

### (2) 職員の健康チェック

入社後に検温し、37.5℃以上の場合は勤務不可としています。

37.0℃以上 37.5℃未満の場合は、勤務中も1時間おきに検温しています。

勤務中に、上記に抵触する体調になった場合は、上長に速やかに報告の上、帰宅させています。

### (3) 室内清掃・消毒について

毎日確実に実施しています。

消毒液の効果・効力が薄れる前に、定期的に新しいものと交換しています。

### (4) 来所者への対応

アポイントのない訪問を禁止しております。

また、ご来所頂きます方につきましても特別な事由がない限りご不便ではありますが、消毒、マスクの着用・玄関での訪問記録の記入をお願い申し上げます。

何卒ご理解賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

合同会社 Gree 代表社員  
町田友潤



# 感染症対策へのご協力をお願いします

新型コロナウイルスを含む感染症対策の基本は、「手洗い」や「マスクの着用を含む咳エチケット」です。

## ①手洗い

### 正しい手の洗い方

手洗いの前に

- ・爪は短く切っておきましょう
- ・時計や指輪は外しておきましょう

1



流水でよく手をぬらした後、石けんをつけ、手のひらをよくこすります。

2



手の甲をのぼすようにこすります。

3



指先・爪の間に念入りにこすります。

4



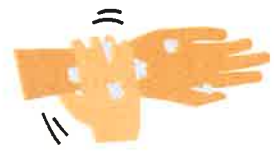
指の間を洗います。

5



親指と手のひらをねじり洗いします。

6



手首も忘れずに洗います。

石けんで洗い終わったら、十分に水で流し、清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かします。

## ②咳エチケット

### 3つの咳エチケット

電車や職場、学校など人が集まるところでやろう



何もせずに咳やくしゃみをする

咳やくしゃみを手でかさえる



マスクを着用する(口・鼻を覆う)

ティッシュ・ハンカチで口・鼻を覆う

袖で口・鼻を覆う

### 正しいマスクの着用



1 鼻と口の両方を確実に覆う



2 ゴムひもを耳にかける



3 隙間がないよう鼻まで覆う

首相官邸 Prime Minister's Office of Japan

厚生労働省 Ministry of Health, Labour and Welfare

厚労省

検索



# 熱中症予防 × コロナ感染防止で 「新しい生活様式」を健康に!

「新しい生活様式」とは：新型コロナウイルス感染防止の3つの基本である ①身体的距離の確保  
②マスクの着用 ③手洗いの実施や「3密(密集、密接、密閉)」を避ける、等を取り入れた日常生活のこと。

## 注意 マスク着用により、熱中症のリスクが高まります

マスクを着けると皮膚からの熱が逃げにくくなったり、気づかないうちに脱水になるなど、体温調節がしづらくなってしまいます。暑さを避け、水分を摂るなどの「熱中症予防」と、マスク、換気などの「新しい生活様式」を両立させましょう。



### 熱中症を防ぐために

## マスクをはずしましょう

ウイルス  
感染対策は  
忘れずに!



屋外で

**人と2m以上**

(十分な距離)

**離れている時**

（ マスク着用時は ）



**激しい運動は避けましょう**

のどが渴いていなくても  
**こまめに水分補給をしましょう**



**気温・湿度が高い時は**

特に注意しましょう





## 暑さを避けましょう

- ・涼しい服装、日傘や帽子
- ・少しでも体調が悪くなったら、涼しい場所へ移動
- ・涼しい室内に入れなければ、外でも日陰へ



## のどが潤いていなくても こまめに水分補給をしましょう



・1日あたり  
1.2L(1.2リットル)を目安に

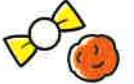


1時間ごとに  
入浴前後や起床後も  
コップ1杯  
まず水分補給を

ペットボトル  
500mL 2.5本

コップ約6杯

・大量に汗をかいた時は塩分も忘れずに



## エアコン使用中も こまめに換気をしましょう

( エアコンを止める必要はありません )

注意

一般的な家庭用エアコンは、室内の空気を循環させるだけで、換気は行っていません

- ・窓とドアなど2か所を開ける
- ・扇風機や換気扇を併用する



- ・換気後は、エアコンの温度をこまめに再設定



## 暑さに備えた体づくりと 日頃から体調管理をしましょう

- ・暑さに備え、暑くなり始めの時期から、無理のない範囲で適度に運動(「やや暑い環境」で「ややきつい」と感じる強度で毎日30分程度)



水分補給は忘れずに!

- ・毎朝など、定時の体温測定と健康チェック
- ・体調が悪い時は、無理せず自宅で静養

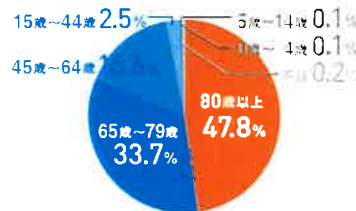
## 知っておきたい 熱中症に関する大切なこと



熱中症による死亡者の数は  
**真夏日(30℃)から増加**  
**35℃を超える日は特に注意!**

運動は原則中止。外出はなるべく避け、涼しい室内に移動してください。

■年齢別 / 熱中症死亡者の割合

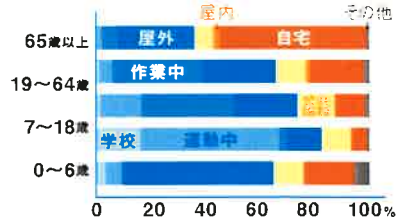


出典:「熱中症による死亡数 人口動態統計2018年」厚生労働省

熱中症による死亡者の  
**約8割が高齢者**

約半数が80歳以上ですが、若い世代も注意が必要です。

■年齢・発生場所別 / 熱中症患者の発生割合



出典:「救急搬送データから見る熱中症患者の増加」国立環境研究所 2009年

高齢者の熱中症は  
**半数以上が自宅で発生**

高齢者は自宅を涼しく、若い世代は屋外での作業中、運動中に注意が必要です。

高齢者、子ども、障害者の方々は、熱中症になりやすいので十分に注意しましょう。  
周囲の方からも積極的な声かけをお願いします。